

2021年9月15日
商 工 中 金

最先端の半導体製造に欠かせない高精度測定機器を開発する J-Startup 企業の ボールウェーブ株式会社様を金融面からサポート

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間の要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（仙台支店）は、ボールウェーブ株式会社様（本社：宮城県仙台市、代表者：赤尾 慎吾様）に対し、最先端の半導体製造に不可欠な微量水分測定器等の研究開発に必要な資金 1 億円を融資しました。なお、本件は、期間 10 年期限一括償還型の資本性劣後ローンを適用し、同社の財務体質強化にも寄与しています。

同社は、研究シーズを事業化する東北大学発のベンチャー企業です。東北大学で発見された物理現象「弾性表面波（Surface Acoustic Wave）」を用いて空気などの気体に含まれる様々な物質をナノレベルで瞬時に検知できる「ボール SAW センサ」の実用化を目指す研究開発業者で、2019 年経済産業省が選定する J-Startup 企業にも認定されています。

同社が製造する微量水分計は、小型、軽量かつ高感度のため、ナノレベルの加工を施す最先端の半導体製造において、微量の水分を捉え、製品の歩留まり向上等が期待されています。また、同社の技術は、産業ガス検査における検査装置等、ガスや化学変化を捉え、製造工程における品質管理、大気汚染モニタリング等、様々な分野での活用が見込まれています。

商工中金は、同社開発の微量水分計の独自性や技術力、計画の実現性などを分析するとともに、経営者や外部の専門家等へのヒアリングを通じた事業性評価を実施し、強みや財務上の課題を同社と共有して、必要な資金を融資しました。本件は、「株式の希薄化」という資金調達・財務戦略上の課題を解決するため、資本増強効果があり、かつ資金繰り安定化にも貢献できる資本性劣後ローンを適用しています。また、別途、短期の資金枠 1 億円を、「経営者保証に関するガイドライン」に基づき、無保証にて提供する等同社を金融面でサポートしています。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【ボールウェーブ株式会社様の概要】

所在地	宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-40
代表者	赤尾 慎吾様
資本金	1 億 9,100 万円
従業員数	10 名（2021 年 8 月現在）
設立	2015 年 11 月
業種	微量水分計の開発・製造



FalconTrace FT-400WT



FalconTrace FT-300W

【同社の微量水分計】